

# 中部圏広域地方計画に係る市町村からの計画提案

## 中部圏広域地方計画に対する計画提案

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
静岡県	川根本町	1	都市と地方部、さらには地方部間の市町村を結ぶ生活と交流の幹線道路ネットワーク形成を図る	第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～に主旨を反映。
静岡県	川根本町	2	また、圏域内外の交流を強化する交通網を整備し、	第4章第2節(6)まんなか巡り観光交流プロジェクトに主旨を反映。
静岡県	熱海市	1	富士山をはじめ富士、箱根、伊豆地域に連なる豊富な自然的景勝地、歴史的遺産など、国際的にも有名な観光資源を活かしながら、併せて国際空港、鉄道や道路、港湾の交通ネットワークの再構築を図り、外国人観光客の誘客及び国内観光客の拡大を促進する。	第4章第2節(6)まんなか巡り観光交流プロジェクトに主旨を反映。
静岡県	沼津市	1	首都圏との連携に関する取組において、自然環境の保全、景観形成の促進とともに、広域交通網の整備についても推進されたい	第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～に主旨を反映。
静岡県	沼津市	2	災害対策に関する取組において、情報通信網の整備についても推進されたい	第4章第2節(12)災害克服プロジェクトに主旨を反映。

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
静岡県	御殿場市	1	「中部圏は、日本アルプスをはじめとする」を「中部圏は、富士山や日本アルプスをはじめとする」に改める。	第1章第3節(3)良好な環境の保全、環境との共生を目指した地域づくりに「中部圏は、富士山や日本アルプス等をはじめとする」として主旨を反映。
静岡県	御殿場市	2	18行目「…国際競争力の強化を図ることとする。」のあとに「また、地方空港についても就航路線の増加や二次交通の整備など利便性の向上を図り、圏域内外の交流を促進する。」	第4章第2節(5)国際ゲートウェイ中部プロジェクトに主旨を反映。
静岡県	御殿場市	3	19行目以降の「国有林内の保護林や…高山植物保護対策など」に例示されている施策に「野生生物の個体数の適正管理」を加える。	第3章第3節(4)の(美しく暮らしやすい農山漁村の形成)に主旨を反映。
静岡県	御殿場市	4	19行目「…ライフスタイルへの対応、」の後に「気軽に健康づくりに取り組める環境整備」を加える。	第3章第3節(4)の(暮らしやすさを実感できる生活環境の向上)に「多様化する価値観や働き方、ライフスタイルへの対応、気軽にスポーツ・健康づくりに取り組める環境整備」として主旨を反映。
静岡県	御殿場市	5	9行目「このため、」の後に「小児科や産科など要望の多い診療科目の充実を図るとともに、」を加える。	第3章第3節(4)の～地域における保健・医療・福祉サービスの充実～に主旨を反映。

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
静岡県	御殿場市	6	スポーツ・健康づくりに関する取組を重点的に推進すること	第3章第3節(4)の(暮らしやすさを実感できる生活環境の向上)に主旨を反映。
静岡県	御殿場市	7	観光客などの滞留者を対象とした災害対策に関する重点的な取り組みの推進	第3章第3節(5)の(災害発生時における危機管理体制の構築)に主旨を反映。
長野県	飯島町	1	<p>(8)農山漁村の活性化プロジェクトの次へ新たに1プロジェクトとして追加する。</p> <p>流域単位水循環システム構築プロジェクト</p> <p>中部圏域の持つ豊かで多様な自然環境を後世に継承するため、水源地域から海域に至る流域ごとに、住民、行政、企業、教育機関が一体となって水循環システムを構築し、健全な水環境の保全を図るなど循環型の環境先進圏域づくりを進める。このため、水源域においては水源林整備や河川整備など水源地域の保全はもとより、排水処理対策、環境保全型農業、多自然型川づくり、物流や交流のための道路などインフラ整備を総合的に推進するとともに、下流域の都市と上流域の農山村の人的交流を進め、農地・森林の多面的役割など水環境保全全般の相互理解を促進する。</p>	第4章第2節(13)三遠南信流域都市圏活力向上プロジェクトに主旨を反映。

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
長野県	木曾町	1	基盤整備など産業を支えるための取組や産業の維持・発展、さらには加工・流通・情報等による付加価値化など、新たな展開に向けた取り組みを推進する。	第4章第2節(8)農山漁村の活性化プロジェクトに主旨を反映。
愛知県	西尾市	1	公共交通機関の整備・利用促進を図り ↓ 公共交通機関の整備・利用促進及び維持・存続を図り	第3章第3節(3)の～環境にやさしい交通先進都市圏づくり～に主旨を反映。
愛知県	西尾市	2	第三セクター鉄道 ↓ 地域の鉄道路線	第3章第3節(4)の～快適で利便性の高い移動環境の構築～に「生活バス路線、地方鉄道、離島航路等の公共交通の活性化・再生に向けた取組の拡充」として主旨を反映。
愛知県	蒲郡市	1	輸送機器産業や航空宇宙産業、光技術産業、先端医療産業(再生医療)をはじめとした高度なものづくり産業集積を有する中部圏や、……	第4章第2節(2)次世代産業イノベーションプロジェクトに主旨を反映。
愛知県	蒲郡市	2	さらには、森林・里山・海辺に関する知識や自然への理解を深める多様な生物とふれあう広域交流拠点づくりや、……	第3章第3節(3)の～環境教育・環境学習等を通じた自主的かつ協働による環境保全活動の促進～に「森林・里山・海辺に関する知識や自然への理解を深める多様な生物とふれあう広域交流拠点づくり」として主旨を反映。

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
愛知県	蒲郡市	3	生活交通を確保するための鉄道、バスなどの公共交通体系の再構築、あるいは事業者への支援を総合的に進める。	第3章第3節(4)の～快適で利便性の高い移動環境の構築～に主旨を反映。
愛知県	蒲郡市	4	避難者や緊急物資等の海上輸送を確保するため、耐震強化岸壁等の機能を有した防災港湾の整備を推進する。	第3章第3節(5)の～災害時における代替補完機能を有する広域交通体系の構築～に主旨を反映。
愛知県	蒲郡市	5	ナノテク・バイオ、航空宇宙産業、環境産業、先端医療(再生医療)産業等の次世代を担う産業技術の育成・集積を促進することにより、…	第4章第2節(2)次世代産業イノベーションプロジェクトに「ナノテク、バイオ、航空宇宙産業、環境産業、先端医療産業、情報通信技術等の次世代を担う産業技術」として主旨を反映。
愛知県	蒲郡市	6	交通の利便性を確保するため、高規格幹線道路をはじめ海上航路などの広域交通ネットワークの形成を図り、…	第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～に主旨を反映。
愛知県	新城市	1	日常生活が送ることのできる医療、教育、就業などの住環境整備を進め、暮らしやすい農山漁村を形成する	第4章第2節(8)農山漁村の活性化プロジェクトに主旨を反映。

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
愛知県	新城市	2	農山漁村を形成することに併せて、各種メディアを通じて農山漁村で暮らすことの価値をPRし、都市と農山漁村の住民の意識を向上させることで、農山漁村の次世代の確保を図る。	第3章第3節(1)の～地域特性を活かした都市と農山漁村の連携による地域力向上～及び第4章第2節(8)農山漁村の活性化プロジェクトに主旨を反映。
愛知県	田原市	1	また、国際港湾である伊勢湾スーパー中枢港湾や特定重要港湾化を目指す三河港等の機能強化を図り、 また、スーパー中枢港湾等の国際港湾の機能強化を図り、	第4章第2節(5)国際ゲートウェイ中部プロジェクトに主旨を反映。
愛知県	田原市	2	「さらに、圏域内外との交流を積極的に展開するため、都市間を結び、長期的には伊勢湾口部の連絡も視野に入れた高規格幹線道路等の基幹ネットワーク整備、……スマートインターチェンジの整備等を推進する。」	海峡横断プロジェクトについては、国として個別のプロジェクトの事業に関する調査は今後行わないこととしたところであり、このことも踏まえ、国土形成計画全国計画(平成20年7月閣議決定)において、「長期的視点から取り組む」とされている。このため、広域地方計画において、特定の海峡横断プロジェクトについては記載しないこととする。 なお、当該地域において、広域的な交流・連携を促進していくことは重要であることから、その主旨を第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～において記載している。

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
愛知県	田原市	3	「吉野熊野国立公園などの豊かな自然や世界遺産である熊野古道など魅力的な地域資源の情報発信を積極的に行うとともに、交通の利便性を確保するため、伊勢湾口部の連絡など高規格幹線道路をはじめとする広域交通ネットワークの形成を図り、広域観光等の交流・連携を推進する。」	海峡横断プロジェクトについては、国として個別のプロジェクトの事業に関する調査は今後行わないこととしたところであり、このことも踏まえ、国土形成計画全国計画(平成20年7月閣議決定)において、「長期的視点から取り組む」とされている。このため、広域地方計画において、特定の海峡横断プロジェクトについては記載しないこととする。 なお、当該地域において、広域的な交流・連携を促進していくことは重要であることから、その主旨を第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～において記載している。
愛知県	豊根村	1	このため、中部圏が有する公害克服の知恵やものづくり産業が有する優れた環境技術を生かすとともに、多極分散型の地域構造や自動車への依存度が高いという地域特性を踏まえながら、温室効果ガスの排出削減対策、食料需要に配慮し又、地域資源を有効に使用した自然エネルギー・バイオマスエネルギーの利活用促進等の取組や資源循環の先導的なモデルとなる取組を進める。	第3章第3節(3)の～地域における新エネルギー等の利用促進と地球温暖化対策の推進～に主旨を反映。
愛知県	豊橋市	1	また、国際港湾である伊勢湾スーパー中樞港湾や特定重要港湾化を目指す三河港等の機能強化を図り、 また、スーパー中樞港湾等の国際港湾の機能強化を図り、	第4章第2節(5)国際ゲートウェイ中部プロジェクトに主旨を反映。

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
愛知県	豊橋市	2	都市間を結ぶ高規格幹線道路等の基幹ネットワークの整備、 <u>湾口部等を結び、県境を越え地域間を有機的につなぐ道路網の整備、</u>	海峡横断プロジェクトについては、国として個別のプロジェクトの事業に関する調査は今後行わないこととしたところであり、このことも踏まえ、国土形成計画全国計画(平成20年7月閣議決定)において、「長期的視点から取り組む」とされている。このため、広域地方計画において、特定の海峡横断プロジェクトについては記載しないこととする。 なお、当該地域において、広域的な交流・連携を促進していくことは重要であることから、その主旨を第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～において記載している。
愛知県	豊橋市	3	さらに、発災時における代替補完機能を考慮した広域交通体系の構築や <u>物流拠点の整備</u> を推進することにより、	第4章第2節(5)国際ゲートウェイ中部プロジェクトに主旨を反映。
愛知県	豊橋市	4	○紀伊半島地域 交通の利便性を確保するため、 <u>伊勢湾口部の連絡など高規格幹線道路をはじめとする広域交通ネットワークの形成を図り、</u>	海峡横断プロジェクトについては、国として個別のプロジェクトの事業に関する調査は今後行わないこととしたところであり、このことも踏まえ、国土形成計画全国計画(平成20年7月閣議決定)において、「長期的視点から取り組む」とされている。このため、広域地方計画において、特定の海峡横断プロジェクトについては記載しないこととする。 なお、当該地域において、広域的な交流・連携を促進していくことは重要であることから、その主旨を第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～において記載している。

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
愛知県	春日町	1	安全・安心で災害にも強い地域づくりに関する取組を重点的に推進すること	第4章第2節(12)災害克服プロジェクトに主旨を反映。
愛知県	豊山町	1	さらに、 <b>県営名古屋空港のビジネスジェット機の振興</b> や国際的なイベント・コンベンションの誘致・開催を通じて…	第4章第2節(5)国際ゲートウェイ中部プロジェクトに主旨を反映。
三重県	亀山市	1	さらに、圏域内外との交流を積極的に展開するとともに中部圏の広域連携機能を強化するため、東西交通の主要な動脈の1つである新名神高速道路の早期実現等、都市間を結ぶ高規格幹線道路等の基幹ネットワーク整備、県境を越え地域間を有機的につなぐ道路網の整備、都市と地方部の市町村を結ぶ生活幹線道路ネットワーク形成を図るとともに、既存の高速道路ネットワークを活用した弾力的料金施策、スマートインターチェンジの整備等を推進する。	第4章第2節(7)高次都市機能・連携強化プロジェクトに主旨を反映。
三重県	亀山市	2	また、全国の広域的な連携を支える <b>とともに、中部圏の広域連携機能を強化し、広域交流拠点として発展していく</b> ため、中央新幹線について調査を進めるほか、超電導磁気浮上式鉄道の実用化技術を確立するために、走行試験等の技術開発を一層推進し、科学技術創造立国に相応しい、新時代の革新的高速鉄道システムを <b>早期に実現し、首都圏・中部圏・近畿圏を結ぶ中央新幹線の早期開通を目指す</b> 。	広域連携機能の強化及び広域交流拠点として発展していくための中央新幹線の調査等については、第3章第3節(1)の～中部広域交流ネットワーク形成～に中央新幹線の調査等について記載することで主旨を反映。 中央新幹線東京都・大阪市間については、全国新幹線鉄道整備法に基づき、鉄道・運輸機構及びJR東海に供給輸送力、施設・車両の技術開発、建設費用等に関する調査を指示したところであり、全国計画の記述を踏まえた内容としている。

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
三重県	度会町	1	県境を越え地域間を有機的につなぐ道路網の整備、都市と地方部の市町村を結ぶ生活幹線道路ネットワーク形成を図り、伊勢湾口部を長大橋等で連絡するプロジェクトを推進するとともに、既存の高速道路ネットワークを……	海峡横断プロジェクトについては、国として個別のプロジェクトの事業に関する調査は今後行わないこととしたところであり、このことも踏まえ、国土形成計画全国計画(平成20年7月閣議決定)において、「長期的視点から取り組む」とされている。このため、広域地方計画において、特定の海峡横断プロジェクトについては記載しないこととする。 なお、当該地域において、広域的な交流・連携を促進していくことは重要であることから、その主旨を第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～において記載している。
三重県	度会町	2	都市間を結ぶ高規格幹線道路等の基幹ネットワーク整備、 <b>現在建設途中にある高速道路の早期完成を目指す。また、</b> 県境を越え地域間を有機的に……	第4章第2節(7)高次都市機能・連携強化プロジェクトに主旨を反映。
三重県	度会町	3	農地及び <b>農業用施設</b> の整備やそれを地域全体で守る取組	第3章第3節(1)の～地域特性を活かした都市と農山漁村の連携による地域力向上～に「農地及び農業用施設の整備」として主旨を反映。
三重県	度会町	4	安心して日常生活を送ることができる <b>生活基盤</b> や環境整備を進め、	第4章第2節(8)農山漁村の活性化プロジェクトに主旨を反映。

都道府県名	市町村名	提案No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
三重県	度会町	5	交通の利便性を確保するため、 <b>紀伊半島の東岸から西岸に至る東海、南海を結ぶ</b> 高規格幹線道路をはじめとする	第4章第2節(7)高次都市機能・連携強化プロジェクトに主旨を反映。
三重県	伊勢市	1	…都市間を結ぶ高規格幹線道路等の基幹ネットワーク整備、県境を越え地域間を有機的につなぐ道路網の整備、 <b>特に湾口部を連絡するプロジェクトの推進</b> 、都市と…	海峡横断プロジェクトについては、国として個別のプロジェクトの事業に関する調査は今後行わないこととしたところであり、このことも踏まえ、国土形成計画全国計画(平成20年7月閣議決定)において、「長期的視点から取り組む」とされている。このため、広域地方計画において、特定の海峡横断プロジェクトについては記載しないこととする。 なお、当該地域において、広域的な交流・連携を促進していくことは重要であることから、その主旨を第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～において記載している。
三重県	南伊勢町	1	さらに、圏域内外との……都市と地方部の市町村を結ぶ生活幹線道路ネットワーク形成や <b>伊勢湾口部を連絡するプロジェクトを推進するとともに</b> 、既存の高速道路ネットワークを……スマートインタチェンジの整備等を推進する。	海峡横断プロジェクトについては、国として個別のプロジェクトの事業に関する調査は今後行わないこととしたところであり、このことも踏まえ、国土形成計画全国計画(平成20年7月閣議決定)において、「長期的視点から取り組む」とされている。このため、広域地方計画において、特定の海峡横断プロジェクトについては記載しないこととする。 なお、当該地域において、広域的な交流・連携を促進していくことは重要であることから、その主旨を第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～において記載している。

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
三重県	南伊勢町	2	・・・交通の利便性を確保するため、 <b>紀伊半島を東西に結ぶ</b> 高規格幹線道路をはじめとする・・・	第4章第2節(7)高次都市機能・連携強化プロジェクトに主旨を反映。
三重県	鳥羽市	1	さらに、地理的、自然的社会的条件の厳しい半島、離島地域等 <b>については、社会基盤整備の充実を図るとともに、</b> 地域力向上の取組を支援することが重要である。	海峡横断プロジェクトについては、国として個別のプロジェクトの事業に関する調査は今後行わないこととしたところであり、このことも踏まえ、国土形成計画全国計画(平成20年7月閣議決定)において、「長期的視点から取り組む」とされている。このため、広域地方計画において、特定の海峡横断プロジェクトについては記載しないこととする。 なお、当該地域において、広域的な交流・連携を促進していくことは重要であることから、その主旨を第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～において記載している。
三重県	鳥羽市	2	また、多極分散型の地域構造において、名古屋大都市圏をはじめ各都市圏がそれぞれの強みを発揮しながら活力を維持増進していくためには、集積した高次都市機能を周辺部へ広域的に発揮するとともに、各都市圏が <b>立地条件を高め、</b> 機能分担と相互連携を図ることができる多軸・多重環状ネットワークを構築することにより中部圏としての強みを発揮していくことが重要である。	海峡横断プロジェクトについては、国として個別のプロジェクトの事業に関する調査は今後行わないこととしたところであり、このことも踏まえ、国土形成計画全国計画(平成20年7月閣議決定)において、「長期的視点から取り組む」とされている。このため、広域地方計画において、特定の海峡横断プロジェクトについては記載しないこととする。 なお、当該地域において、広域的な交流・連携を促進していくことは重要であることから、その主旨を第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～において記載している。

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
三重県	鳥羽市	3	<p>特に中部国際空港については、…空港機能の充実を図る必要がある。このためには、地域関係者が中心となって、旅客・貨物需要の拡大やネットワークの拡充等について最大限の努力をしつつ、長期的な視野に立って、空港機能の向上のための検討・推進体制を整備し、人流・物流機能の拡充に向けた地域としての戦略的構想を早急に固め、固めるとともに、道路ネットワークの整備により、隣接圏域の空港と併せてツインハブ空港としての機能を持たせるなど、国と地域が連携して中部国際空港の国際競争力の強化を図ることとする。</p>	<p>隣接圏域の空港との連携強化については第4章第2節(7)高次都市機能・連携強化プロジェクト及び第5章第2節(2)北陸圏・中部圏の連携した取組に主旨を反映。中部国際空港の機能強化については第4章第2節(5)国際ゲートウェイ中部プロジェクトに主旨を反映。</p>
三重県	鳥羽市	4	<p>また、広域観光の推進については、広域連携による観光振興の推進主体を中心に隣接圏とも連携を図りながら、高速交通網の活用によって圏域内外各地を相互に結ぶ多様で特色を持った広域的な周遊観光ルートの形成や、東アジアからの旅行者をターゲットに中部圏域の空港を海外との玄関口とする、あるいは中部圏域の空港と隣接圏の空港の連携による広域観光ルートの設定を図るとともに…</p>	<p>隣接圏域の空港との連携強化については第4章第2節(7)高次都市機能・連携強化プロジェクト及び第5章第2節(2)北陸圏・中部圏の連携した取組に主旨を反映。中部国際空港の機能強化については第4章第2節(5)国際ゲートウェイ中部プロジェクトに主旨を反映。</p>
三重県	鳥羽市	5	<p>また、人口減少・高齢化などに伴い市場が縮小していく中においても、…取組を進める。 このため、後継者育成などの人材育成や人材確保、道路ネットワークの整備による通勤圏拡大から生じる地域間の労働力の相互供給を進めるとともに、異業種連携や大学との連携による他分野技術との融合、…地域の主体性と創意・工夫を生かした多様な取組を支援する。</p>	<p>海峡横断プロジェクトについては、国として個別のプロジェクトの事業に関する調査は今後行わないこととしたところであり、このことも踏まえ、国土形成計画全国計画(平成20年7月閣議決定)において、「長期的視点から取り組む」とされている。このため、広域地方計画において、特定の海峡横断プロジェクトについては記載しないこととする。 なお、当該地域において、広域的な交流・連携を促進していくことは重要であることから、その主旨を第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～において記載している。</p>

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
三重県	鳥羽市	6	<p>いずれの地域においても安心して十分な保健・医療・福祉サービスを受けられるよう医療供給体制の充実を図る必要がある。</p> <p>このため、医師不足地域で勤務する医師の確保・養成などや医療施設・設備の更新などを進める。また、中度・高度医療など保健・医療サービスの提供拠点の整備・充実を図るとともに、それら拠点へ短時間で到達できるネットワークの整備と医療機関、消防機関との連携を一層推進し、円滑な救急搬送・受入体制を構築する。<u>特に、自然条件による制約が大きい離島地域等においては、適切な基盤整備を行うことにより、確実な救急搬送体制づくりを進める。</u></p>	<p>第4章第2節(10)暮らしの安心・快適プロジェクトに主旨を反映。</p>
三重県	志摩市	1	<p>…利便性の高い物流拠点の提供及び産業用地、<u>県域を越え地域間を有機的につなぐ道路網・湾口部等を連絡する道路網等</u>の交通網、電力・水などの基盤の…</p>	<p>海峡横断プロジェクトについては、国として個別のプロジェクトの事業に関する調査は今後行わないこととしたところであり、このことも踏まえ、国土形成計画全国計画(平成20年7月閣議決定)において、「長期的視点から取り組む」とされている。このため、広域地方計画において、特定の海峡横断プロジェクトについては記載しないこととする。</p> <p>なお、当該地域において、広域的な交流・連携を促進していくことは重要であることから、その主旨を第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～において記載している。</p>
三重県	志摩市	2	<p>…滞在型観光を促進する。また、<u>中部国際空港、関西国際空港へのアクセスを向上し、広範囲に渡る観光地を周遊する</u>利便性の高い交通網を整備し、…</p>	<p>中部国際空港へのアクセス向上については、第4章第2節(5)国際ゲートウェイ中部プロジェクトに主旨を反映。関西国際空港へのアクセス向上については、第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～に主旨を反映。</p>

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
三重県	志摩市	3	…万が一の場合でも地域によらず迅速な救急搬送を可能とする <u>道路網の整備</u> 、体制づくりを推進する。…	第4章第2節(10)暮らしの安心・快適プロジェクトに主旨を反映。
三重県	菰野町	1	中部圏は、…「日本のまんなか」圏域である。 <u>また、太平洋側と日本海側が山脈などによる障害無く、最短で結ばれる「本州のくびれ」を有する地域である。</u> 今後は、…	第1章第3節(1)圏域内外との交流・連携に主旨を反映。
三重県	菰野町	2	(2)近畿圏との連携プロジェクト ○紀伊半島地域… ○岐阜・三重・福井・滋賀地域… ○京滋奈三地域… <u>(3)中部圏・北陸圏・近畿圏の3圏連携のプロジェクト</u> <u>○岐阜・三重・福井・滋賀地域…</u>	第5章第3節首都圏・近畿圏等との連携に主旨を反映。

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
三重県	菰野町	3	<p>○岐阜・三重・福井・滋賀地域(岐阜県、三重県、福井県、滋賀県)多様な文化交流を推進し、…ネットワークの形成を図る。</p> <p>太平洋側にありながら日本海側気候の影響も受ける鈴鹿国定公園の豊かな植生に代表されるように、北伊勢地域と日本海側との間は「本州のくびれ」のように距離が短く、山脈といった地形的な障害のないエリアである。</p> <p>中部圏のスーパー中枢港湾を要する名古屋、四日市といった地域から北伊勢地方を通り、重要港湾である敦賀方面に至るラインは、中部圏内の活動のルートとしてだけでなく、その延長として北陸圏との連携による相互活動で、対アジア・北・中南米といった外部に向けた交流にも有利な地形であり、「日本・世界のまんなか」としての優位性が発揮できる要素を持っている。この要素がうまく機能するよう、<u>鉄路のように環境への影響を低く抑えることができる手法の充実を含め、防災面での活用を含めた交流・連携を支える広域交通ネットワークの形成を図る。</u></p> <p>また、その視点には新名神高速道路等による東西の大交流線との結節としての位置づけと、文化・観光面では伊勢志摩地方との交流を含めた中での活用といった面を含めて考える。さらに北伊勢地方は昔から鈴鹿山脈を越えて近江地方とのつながりがあり、大阪、京都から長浜を通り日本海へ通じる交流ルートとの接点も持っている。これらのラインによる文化、観光面での交流も視野に入れて広域での連携が図られるような取り組みを推進する。</p>	<p>第5章第3節(2)北陸圏・近畿圏との連携プロジェクトに「また、太平洋、日本海、琵琶湖等の豊かな自然や古くからの交通の要衝として育んできた多種多様な文化を持った四県が連携し、その地域内の豊かな自然環境、文化の保全等を進めるとともに、広域的な交流・連携を支える交通ネットワークの形成を図る。」として主旨を反映。交流・連携を支える広域交通ネットワークの形成については第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～に主旨を反映。東西交通の主要な動脈の1つである新名神高速道路については第4章第2節(7)高次都市機能・連携強化プロジェクトに主旨を反映。観光面での交流については第4章第2節(6)まんなか巡り観光交流プロジェクトに主旨を反映。</p>

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
三重県	熊野市	1	<p><u>南三重をはじめ奈良・和歌山両県にわたる紀伊半島南部地域が有する吉野熊野国立公園などの豊かな自然や世界遺産である熊野古道、農林水産物など魅力的な地域資源の情報発信等を積極的に行うとともに、交通の利便性を確保するため、<u>紀伊半島を周遊する高規格幹線道路等の整備</u>をはじめとする広域交通ネットワークの形成を図り、<u>中部圏と近畿圏が連携して広域観光等の地域資源を活かした集客・交流・連携</u>を推進する。</u></p>	<p>第5章第3節(2)北陸圏・近畿圏との連携プロジェクトに主旨を反映。</p>
三重県	熊野市	2	<p>中部圏が観光交流の中核拠点の役割を担う……促進する必要がある。このため、地域の関係者の……滞在型観光を促進する。また、<u>高規格幹線道路等をはじめ</u>利便性の高い交通網を整備し、それを活かして各地域の資源をテーマやストーリーで結ぶことにより、リピート性・周遊性の高い広域観光ルートの設定を図る。</p>	<p>第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～に主旨を反映。</p>
三重県	玉城町	1	<p>…都市間を結ぶ高規格幹線道路等の基幹ネットワーク整備、県境を越え地域間を有機的につなぐ道路網の整備、<u>特に湾口部を連絡するプロジェクトの推進</u>、都市と…</p>	<p>海峡横断プロジェクトについては、国として個別のプロジェクトの事業に関する調査は今後行わないこととしたところであり、このことも踏まえ、国土形成計画全国計画(平成20年7月閣議決定)において、「長期的視点から取り組む」とされている。このため、広域地方計画において、特定の海峡横断プロジェクトについては記載しないこととする。 なお、当該地域において、広域的な交流・連携を促進していくことは重要であることから、その主旨を第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～において記載している。</p>

都道府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
岐阜県	高山市	1	中部圏の人々の生活環境は、都市部・地方部を問わず総じて良好である。他圏域に比べ恵まれている。	第1章第3節(4)豊かな生活・文化・歴史の再発見、継承と地域コミュニティの維持に「中部圏の人々の生活環境は、比較的恵まれている」として主旨を反映。
岐阜県	岐阜市	1	(以下のとおり、23行目に「地域高規格道路」を挿入) 都市間を結ぶ高規格幹線道路等の基幹ネットワーク整備、 ↓ 都市間を結ぶ高規格幹線道路、地域高規格道路等の基幹ネットワーク整備、	第3章第3節(1)の～中部圏広域交流ネットワーク形成～に「基幹ネットワークとなる都市間を結ぶ高規格幹線道路の整備を始め、それらを補完し地域間を有機的につなぐ地域高規格道路の整備を推進する」として主旨を反映。
岐阜県	岐阜市	2	(26行目と27行目の間に以下の文を挿入) 特に、東海環状自動車道については、名古屋都市圏をはじめ、多くの都市圏をつなぐ広域交流ネットワークの重要な社会基盤であることから、全線開通に向け、整備の促進を図る。	第4章第2節(1)ものづくり産業の競争力強化プロジェクトに主旨を反映。
岐阜県	大垣市	1	中部圏が産業・技術のイノベーション圏として～強化などを進め、IT(情報通信)、ナノテク、バイオ、航空宇宙産業、環境産業等～により、次世代産業の創造を推進する。	第4章第2節(2)次世代産業イノベーションプロジェクトに「ナノテク、バイオ、航空宇宙産業、環境産業、先端医療産業、情報通信技術等の次世代を担う産業技術」として主旨を反映。

### 中部圏広域地方計画に対する計画提案【任意提案】

都府県名	市町村名	提案 No.	計画提案の内容(計画に記載すべき文章案)	中部圏広域地方計画計画原案(該当箇所等)
新潟県	上越市	1	中部圏広域地方計画の地域軸である中部横断軸及び東海・信越連携軸上にあり、北陸新幹線及び上信越自動車道で結ばれる上越市を、中部圏(長野県側)の日本海側ゲートウェイとして位置づけること	第5章第3節(1)東北圏・首都圏との連携プロジェクトに主旨を反映。
新潟県	上越市	2	「広域物流ネットワーク(日本海～太平洋)構築プロジェクト」における中部圏(長野県側)の日本海側ゲートウェイとして上越市を追加すること	第5章第3節(1)東北圏・首都圏との連携プロジェクトに主旨を反映。